

令和7年度地域資源の循環活用に係る取組事例

No.	事業名・取組名	担当課	資源の種類 (伐採木・残土等)	利活用内容	期待される効果 (廃棄物削減・コスト削減等)	連携先 (他課・事業者等)	令和7年度実績	令和8年度予定
1	里山再生部会	資産管理部 財産活用課	「いっせんぼく（ハンノキ湿原）」の保全	里山としての「いっせんぼく」の環境整備を行いつつ、自然環境の保護や教育に活用していく。また、専門知識のある大学生に協力を仰ぎ、調査研究を実施していく。	環境整備の中で、不要となる竹林の整備によって処分が必要な竹について、チップ化や竹炭化することにより、処分ではなく利活用の道が見出せる。	農林水産課 富来田町づくり協議会 明海大学	明海大学学生による「いっせんぼく」新設遊歩道設置に向けた調査の実施	竹のチップ化及び竹炭の生成の実用化に向けた取組の実施
2	吾妻公園文化芸術施設整備に伴う伐採木の利活用	資産管理部 施設建設室	公園樹木の伐採木	施設整備に先立つ撤去工事にて発生する対象木については、可能な限り移植を前提とし、移植困難な場合はチップ化やベンチ・スツール等として園内で再利用	廃棄物削減、資源循環の促進、経費削減	企画部地域政策室 都市整備部市街地整備課 株式会社日建設計	-	移植先の検討、チップ化やベンチ・スツール等による再利用並びにその利活用の検討
3	森林環境贈与税を活用した危険木伐採事業	経済部 農林水産課	道路沿いにある危険木の伐木	おがくずやパルプ材として再利用	資源循環の促進	千葉県森林組合	年間約232トンを再利用	継続
4	公園内除草業務に伴う刈草の利活用	都市整備部 市街地整備課	刈草	刈草の堆肥化し再利用	廃棄物削減、資源循環の促進、経費削減	-	年間約515トンを堆肥化	継続して市内公園除草した刈草の堆肥化
5	太田山公園樹木伐採等業務に伴う伐採竹木の利活用	都市整備部 市街地整備課	公園内支障竹木の伐採竹木	竹、幹回り30cm未満の樹木をチップ化し公園内広場に散布	雑草の抑制、土壌の乾燥防止、経費削減	-	-	竹及び30cm以下の木はチップ化 30cm以上の木は堆肥化
6	小櫃堰公園駐車場再整備工事に伴う伐採木の利活用（R7南側）	都市整備部 市街地整備課	再整備に伴う支障木	民間事業者にて堆肥化し再利用	廃棄物削減、資源循環の促進、経費削減	-	約17トンを堆肥化	-
7	小櫃堰公園駐車場再整備工事に伴う伐採木の利活用（R8北側）	都市整備部 市街地整備課	再整備に伴う支障木	民間事業者にて堆肥化し再利用	廃棄物削減、資源循環の促進、経費削減	-	-	小櫃堰公園駐車場再整備工事に伴う伐採木の堆肥化
8	金田仮設駐車場閉鎖に伴う発生側溝の利活用	都市整備部 市街地整備課	側溝	金田仮設駐車場閉鎖に伴い発生する消音型側溝70mを小櫃堰公園駐車場再整備工事にて再利用	廃棄物削減、経費削減	-	-	小櫃堰公園駐車場再整備工事への利活用
9	金田仮設駐車場閉鎖に伴うLED照明の利活用	都市整備部 市街地整備課	ソーラー式LED照明	金田仮設駐車場閉鎖に伴い発生するLED照明を小櫃堰公園内にて再利用	廃棄物削減、経費削減	-	手古塚公園内での再利用（3基）	小櫃堰公園内での利活用
10	金田西地区で発生する産廃処分予定の碎石の利活用	都市整備部 市街地整備課	碎石	金田西地区で発生する碎石を小櫃堰公園駐車場再整備工事にて再利用	廃棄物削減、経費削減	-	-	小櫃堰公園駐車場再整備工事への利活用
11	小櫃堰公園維持管理業務に伴う伐採竹木の利活用	都市整備部 市街地整備課	枝・落ち葉	指定管理者にてチップ化（枝）・堆肥化（落ち葉）し再利用	雑草の抑制、土壌の乾燥防止、経費削減	-	全量公園内にて利活用	継続してチップ化・堆肥化
12	発生材の再利用（車止めポール）	都市整備部 市街地整備課	車止めポール1基	能満寺公園入口再整備において再利用	廃棄物削減、経費削減	-	能満寺公園内にて再利用	-
13	木更津市下水汚泥堆肥化施設整備事業	都市整備部 下水道推進室	下水汚泥	下水汚泥を堆肥化して再利用	資源循環の促進、経費削減	都市整備部下水道推進室	-	堆肥化施設の建設
14	木更津市内迷惑竹の再資源化について	都市整備部 管理用地課	竹	市内の迷惑竹を竹チップ化し、雑草対策等に利用	資源循環の促進、経費削減	木更津法人会 資産管理部財産活用課 経済部農林水産課 都市整備部土木課	-	伐竹、敷き均し
15	中野畑線整備事業（桜井工区）	都市整備部 土木課	残土の有効利用	整備事業で発生する残土を他事業で再利用	資源循環の促進、経費削減	千葉県	約10,000m <sup>3</sup> を再利用	整備事業で発生する残土を他事業で再利用
16	学校給食を活用した地域活性化事業に係る液肥作成	教育部 学校給食課	鎌足小学校の給食調理で発生する野菜くず	専用機器にて野菜くずから液体肥料を生成。鎌足小学校の菜園で使用し、食育授業を行っている。また、オーガニックシティブェスティバルで配布するなど、資源循環の周知につなげている。	食育、廃棄物削減、資源循環の促進	レコテック株式会社	野菜くず328kgから約310kgの液肥を生成	鎌足小学校での食育、オーガニックシティブェスティバル等で配布
17	単独・親子方式校における学校給食廃食油の利活用	教育部 学校給食課	学校給食の廃食油	給食調理過程で発生する廃食油を廃棄せず、ジェット燃料・船舶燃料や、家畜飼料、石けんとして再資源化	廃棄物削減、環境負荷の低減、水質保全、資源循環の促進	有限会社木更津油脂	年間約7,254ℓを再利用	継続して廃食油の再資源化を実施
18	給食センターにおける廃食油の利活用	教育委員会 学校給食センター	学校給食の廃食油	給食調理過程で発生する廃食油を廃棄せず、ジェット燃料・船舶燃料や、家畜飼料、石けんとして再資源化	廃棄物削減、環境負荷の低減、水質保全、資源循環の促進	有限会社木更津油脂	年間約2,103ℓを再利用	継続して廃食油の再資源化を実施